

令和6年5月20日発行

県師会情報 第156号

(一般用)

発行者：公益社団法人愛媛県鍼灸マッサージ師会
会長 佐藤 佳孝

事務所：〒791-8032 松山市南斎院町951-11
TEL・FAX 089 (974) 1219
E-mail: ehimekenshikai@e-ahaki.com

編集者：広報部長 二神 茂嘉

愛媛県師会サイトはこちら→



病気に負けない免疫とツボのお話 その16

～免疫機能を高めるためには～

前回は腸を健康に導いてくれる食べ物をいくつかご紹介しました。今回はストレスと胃腸の関係についてです。腸は自律神経ととても深い関わりがあります。いくら食事等の改善によって腸内の環境を整えようと考えても、ストレスなどで自律神経が乱れば蠕動運動は滞り、腸と全身の血流も低下し腸内環境が悪化するため、結果として免疫力の低下を招いてしまいます。東洋医学的に考えてもストレス等の影響で肝気が鬱結し、肝の疏泄機能に異常が生じると胃の和降が失調し胃気が滞るために胃の痛み等の不調を身体が訴えることはよくあることです。なかとストレスの多い世の中ですが上手にストレスを解消しつつ、免疫力が高い状態を維持し健康に過ごしましょう。

後溪の場所：手背、第5中手指節関節尺側の近位陥凹部、赤白肉際

ツボの効能：肩こり、腰痛、背部痛、安神作用など



後溪(こうけい)

会長挨拶

会長 佐藤佳孝

新年度を迎え新たな環境で社会に貢献する方もおられれば、逆に定年を迎え退職される方もおられます。ただ日本の社会保障や労働者の減少から60歳や65歳で迎える定年後の豊かな生活を過ごされる方は僅かで、多くの方は職を求められます。雇用主としては若者が敬遠する職域に退職者をあてがう状況となり、求人では身体を使う職が大半を占めます。しかし、皆さんの身体の状態は、決して40代、50代と同じ仕事量をこなす筋力や持久力、回復力は低下しています。無理をして身体を壊してはいけませんので個々に合った就労の仕方が重要ですが、皆さんが望む職がないのが現実です。

社会においてこの世代の方々の活用が重要な要素を占めますので雇用側の繁栄、雇用される方々の充実したセカンドライフを送っていただく為の重要なファクターを“あはき施術”が担っていると私達は考えています。

春の叙勲受賞者

おめでとうございます。松山市の土居 通靖会員が瑞宝双光章の勲章を受章されました。瑞宝章は「公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方」と記載があり、土居先生は薬剤師の資格を有し、長年薬局、鍼灸院を経営する傍ら学校薬剤師として学校衛生に貢献されたことが受章へと繋がりました。

第61回愛媛マラソンケアボランティア参加報告

令和6年2月11日(日)、松山市民会館西駐車場にて、選手に対してパイオネクスzeroの貼付、マッサージ、ストレッチを会員17名を含むスタッフ総勢29名にて行いました。昨年の5月にコロナ感染による規制がなくなり4団体が揃っての対応となりました。

スタート前に来場された選手は76名で、テーピング、マッサージ、ストレッチが主な施術で、ゴール後は87名の選手に腰部や下肢の筋疲労に対して、マッサージ、ストレッチ、パイオネクスzeroを用いて施術を行いました。時折強度の筋痙攣の選手は救護へ搬送し適切に対応しました。

今年はコロナ感染規制解除後の大会でしたが、私達は引き続き感染対策をとりました。また、筋痙攣へのパイオネクスの貼付による検証を目的として取り組んでみました。

パイオネクスの効果、テーピング施術における選手移動や着衣の着脱によるタイムロス、脱水による痙攣に対する対応等を引き続き次年度の課題として取り組んでいきたいと思ひます。



令和6年度 第1回理事会報告

日時 令和6年4月28日(日)

場所 役員自宅 (zoom)

参加者名

理事6名 佐藤佳孝、石丸洋、森康臣、田窪京子、二神茂嘉、木下洋一
監事2名 尾崎敏浩、菅野健次
選挙管理委員長 渡部辰治会員
欠席 理事2名 高塚晴至、矢内原樹
議長 石丸洋 書記 田窪京子

承認事項

- 第1号議案 令和5年度事業報告の承認について
全挙手にて承認
- 第2号議案 令和5年度収支決算報告の承認について
全員挙手にて承認
- 第3号議案 令和6年度通常総会について
全員挙手にて承認
- 第4号議案 中矢悟氏入会承認について
5月1日入会を全員挙手にて承認

報告事項

1 各部からの報告について

- ・広報部 5月県師会情報の発行。Vimeo(ビメオ)の閲覧回数報告。
- ・事業部 4月7日コムズ報告会。次年度コムズフェスティバルの開催日について。スキントッチ報告。8月9日(日)より「きゅうマッサージの日」の予定について。ツボMAPの会員配布について。
- ・青年女性部 第1回青年女性部基礎セミナーについて。
- ・学術部 救急救命開催日の変更。第1回学術研修会については検討中。全日本鍼灸学会参加費助成について。
- ・保険部 4月6日全鍼師会療養費改定説明会の報告
- ・総務部 全鍼師会伊藤会長の計報。会員数の動向。
- ・経理部 全鍼師会入会キャンペーンについて
- ・法制部 活動報告

2 選挙管理委員会からの報告について

役員満了による役員選任については、理事、監事共に定数内により信任投票の報告。